

令和5年4月9日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

流山市選挙区
千葉県選挙管理委員会

三郷流山橋 2023年10月開通!

新型コロナウイルス・物価高騰への対応
医療体制を整備し、ウィズコロナに順応した生活環境作りと、国と連携した物価高騰対策に取り組みます。

全ての子どもの成長を社会で支える

小児医療体制整備、子供医療費助成・給食費無償化、学力向上、児童虐待防止対策等。

三郷流山橋・区画整理・市野谷の森公園・TX東京駅延伸

三郷流山橋10月開通、区画整理事業、市野谷の森公園、TX東京駅延伸のために関係各所へ訴えを続けます。

商工農業活性化・脱炭素化・少子化対策・地域ブランド

商工農業の活性化、脱炭素化等の環境保全の他、少子化対策や利根運河の整備、文化芸術の振興に注力します。

医療・介護・障害者福祉・防災力向上・犯罪防止

医療・介護の充実や障害のある方々にも暮らしやすいまちづくり、地域防災力の向上、犯罪被害防止に努めます。

千葉県の価値を向上させる県民目線の行政運営

公認会計士の経験を活かし、税金の無駄づかいを厳しくチェック。県庁職員の意識改革と行政デジタル化を促進。

<https://www.takeda-hashiru.com>



千葉県議会議員
まさみつ
たけだ正光
自由民主党公認
公認会計士

私はブレンない!
完全無所属 熊谷県政を推し進める。

これをやる かんのひろたかは これをやった

- ①健康で安心な生活、自分らしい生活を支える医療・福祉・介護制度の推進、そして生活環境の狭間を埋める地域福祉の徹底(805問題、引きこもり、自殺対策など)
②インクルーシブ教育・遊具の推進と、児童虐待から子どもを守る。全ての子ども1人ひとり丁寧に、能力や困りごとに適切に配慮された教育、そして児童虐待の増加を受け入れる柏児童相談所の施設整備と、子どもの可能性を伸ばせる環境に改善させたい。
③学校教育を正す。児童生徒らが安心して学べる教育環境、教諭の人材確保、外部人材の活用、質(モラル)向上、学校トイレ改善、教諭の業務改善策など
④防災県の確立と地域防災力の強化。そして、防犯と交通安全対策を高める。防災・防犯対応でもっとも重要なことは「過去の教訓を学ぶこと」。被害を最小限にとどめ対策と意識を高める。交通指導員の経験を活かし、地域に沿った交通安全対策の徹底。ペット避難受入。
⑤TX沿線土地区画整理事業の早期実現、TX8両化・東京駅延伸、県道松戸野田線(今上交差点)の交通緩和、そして広域連携(国・県・市)、東葛地域の連携強化



1期目 国会議員秘書の政治経験を活かす。

先議員らと2つの条例発議①空き家条例②自転車適用利用条例を発議し、副委員長として汗をかく。一般質問では行財政改革「市政のやりくり」を唱え9,100万を捻出。

2期目 流山市議会初の無所属で常任委員長
•ヘルプマークの促進・啓発の推進
•教育・福祉施設、地域住民の災害減災対策の徹底
•子どもの居場所、学習支援制度を一般質問で問い合わせ実現

3期目 流山市議会副議長
市議会史上初40代正副議長として注目。10項目の議会改革を牽引し、流山市民福祉向上に尽力し「教育と福祉」政策を前進させた。



かんのひろたか
42歳

唯一の熊谷知事サポーター候補

- ①現場主義・当事者目線を貫く。
②福祉従事者として「医療・福祉」の知識と経験、そして国務大臣・衆院秘書と市議3期12年の政治経験、「聴くチカラ」を最大限発揮。
③国会議員政策秘書資格を存分に活用し、県と流山市を繋ぎ「教育と福祉」政策を前進させる。

さいとう健 元秘書

航空学校卒業後、民間会社の経験を活かし、元国務大臣書生・衆議院議員秘書を経て、介護福祉に従事。その後平成23年統一地方選挙において、当時最年少で初当選。教育福祉委員会副委員長、市民経済委員長、決算審査委員長など歴任。「福祉の東大」といわれる日本社会事業大学や、日本福祉大学で福祉学を突き詰め学ぶ。「教育と福祉、そして財政健全」を掲げ、精力的に活動中。

QRコード
流山市長 井崎義治
応援メッセージ



小宮あかし
こみや
立憲民主党

千葉県議会議員選挙 投票日

4月9日(日)

投票時間
午前7時～午後8時

※一部地域を除く

新型コロナウイルス感染症対策として、投票所内の感染対策に取り組んだ上で選挙を実施します。
また、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的な利用をお願いします。
期日前投票・不在者投票は、4月8日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。
なお、新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票を利用できます。

投票用紙の請求期限 4月5日(水)午後5時まで

投票用紙の請求先 各市区町村選挙管理委員会

詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

誰もがその人らしく
生きられる千葉県に

思いをつなぎ、
とどけます。

生まれ育った流山市、そして千葉県。地域で誰もがその人らしく生きられるように、福祉県政を推し進めていきます。高齢者の方、子育て世代の方、今を生きる県民の暮らしと権利を守るために、全力を尽くします。

- 地元出身、流山と県政の架け橋となります
- 弁護士としての知識・経験を活かします
- 母、前県議小宮清子の意志を継承します

誰も見過ごさない
高齢者福祉

安心の子育て・
公正な教育

真の共生社会への
前進を



連合千葉推薦

1982年9月15日 流山生まれ 40歳
黒川幼稚園卒／市立東小学校卒／市立東部中学校卒
県立柏南高校卒／千葉大学文学部卒
早稲田大学法科大学院修了
2011年 弁護士登録(28歳)
～現在に至る 流山市前ヶ崎在住

プロフィール

SNS・
公式HP
はこちら



令和5年4月9日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

流山市選挙区

千葉県選挙管理委員会

平成生まれの県議会議員を 流山から!

- 人と自然が共存する、機能的で美しいまちづくりを計画します
- 断続的に行政改革を行うことで、市民の求める福祉行政を確立します
- 高度な情報政策を用いて、まったく新しい行政を目指します
- 公平公正な議論をとおして、透明性の高い議会を推進します
- 子どもが、安心安全に、そして、自由に過ごせる社会を実現します

プロフィール

平成元年4月13日生(33歳)。流山市出身。流山市議会議員2期を経験。神愛幼稚園、八木北小学校、常盤松中学校、芝浦工業大学柏高校、同志社大学(文化情報学)、筑波大学大学院(情報学)卒業。バックパッカーや広告業界を経て、平成27年4月流山市議会議員選挙に初当選。校則と児童生徒指導を考える地方議員連盟の会長、子どもの事故予防地方議員連盟の役員なども務める。流山市内では主に、ボイスカウト、青年会議所、青少年相談員、博物館友の会会員、観光協会会員としても活動。



33歳



野田ひろつき

流山市議12年間の有言実行を県政へ

女性比率を
増やし、
真の生活課題を解決する!

流山市議会で
トップクラスの
提案型一般質問を展開



改革 1 県政改革を行い事業予算を捻出!
～流山で率先してきた行政改革を千葉県でも～

- 人件費の削減、業務の効率化、県有地の有効活用を。
- 東葛7市の協力による横断的・効率的な事業の見直し。
- 立地を生かし国内外からの交流人口を増やし増収へ。

改革 2 国・県・近隣市とのスキマ課題を解決!
～小さな声を拾い、誰よりも早く確実に動く～

- 県道修繕、信号設置、教育改革、児童相談所や、保健センター等は県の管轄。旧態依然の体制を打破する。
- 野田市・松戸市・柏市と連携した素早い課題解決を目指す。

改革 3 経済発展と環境保全が両立した街へ!
～豊かな自然と国際空港を生かした世界の窓口へ～

- 観光・農業・特産品等の資源を活用し、経済活動を活性化。
- 地球温暖化防止に向けた自治体レベルからSDGsの意識浸透や、省エネルギー化により緑豊かな自然をしっかりと守る。

改革 4 相互に応援しあえる子育てと教育!
～性別・年代・人種・障がいに囚われない多様性尊重～

- 誰もが先生、誰もが生徒。世代を繋ぎ交流を促進させます。
- 遠くの親類より近くの他人。子育て・介護を支え合える

コミュニティをふれあい食堂やスポーツセンター拠点から。

改革 5 女性リーダーを増やす!を自ら牽引!
～20年間会社員、3人の子育て、母の介護～

- 94議席中、女性は13人。女性自線の生活課題が取上げづらい。
- 千葉県はジェンダー平等達成度全国41位。県・市の管理職割合が低過ぎる千葉を変革。(埼玉14位、東京13位、神奈川19位)

プロフィール
略歴:兵庫県西宮市生まれ 千葉県野田市育ち 結婚後流山市在住32年
家族:夫:子供1男2女・孫2人・猫3匹 趣味:卓球・手芸・園芸・琴
学歴:東葛飾高等学校、立教女子短期大学、放送大学を経て、
明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科卒(公共政策専門修士)
職歴:三井住友海上火災保険20年、流山市教育委員会生涯学習専門員、
流山市議会議員2011年~2023年
座右の銘:人生を尽して、天命を待つ

詳細はHPへ
我々が自信を
もって推薦します
稻田朋美 女性議員飛躍の会
元防衛大臣
龍ヶ崎市長
秋原勇

※一部地域を除く

千葉県議会議員選挙

投票日

4月9日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

新型コロナウイルス感染症対策として、投票所での感染対策に取り組んだ上で選挙を実施します。

また、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的な利用をお願いします。

期日前投票・不在者投票は、4月8日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。

なお、新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票を利用できます。

投票用紙の請求期限 4月5日(水)午後5時まで

投票用紙の請求先 各市区町村選挙管理委員会

詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。